

事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和 6年 3月 30日

事業所名 放課後デイサービスpeu à peu

職員数 12 回収数 9 割合 75 %

		チェック項目	はい	どちらとも いいない	いいえ	事業所としての改善目標、工夫している点など
環境・ 体制整備	1	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切であるか	7	2		・部屋を分けて環境を整えている。
	2	職員の配置数は適切であるか	7	2		・個別対応等の利用者様のニーズに合わせた人員配置をしている。
	3	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされているか	6	1	2	・事業所の構造上（2階）と室内に段差がある。階段には手すりがある。危険のない様注意を払っている。
業務改善	4	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか	6	3		・多くの会議を設定して職員に周知してもらう。
	5	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげているか	8	1		・保護者の意向・考え等に向き合い改善につなげている。
	6	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開しているか	6	3		・ホームページで公開している。
	7	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか	4	3	2	・今は行っていないが今後改善が必要な時は顧問の方と相談しながら努めていく。
	8	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保しているか	5	4		・研修日程等掲示板に掲示し、職員がいつでも参加出来るようにしている。
適切な 支援の 提供	9	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか	9			・保護者様からの要望を聞き、また、子ども達の気持ちも考えながら作成している。
	10	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用しているか	6	2	1	・アセスメントツールを使用し、現状を把握できるよう努めている。
	11	活動プログラムの立案をチームで行っているか	7	2		・日々の職員の意見を聞き、利用者様が過ごしやすいような活動を考えている。
	12	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか	8	1		・季節のイベントを取り入れたり、利用者様の要望を聞きながら進めている。
	13	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援しているか	6	3		・長期休暇については外出や季節に合った活動を取り入れている。
	14	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成しているか	8	1		・一人ひとりに合った活動を考えて計画を作成している。
	15	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認しているか	9			・常に行っている。
	16	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか	4	5		・必ず行っていないが、気になる事があればミーティングを行う。
	17	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか	9			・その日の活動内容、流れを記録し、全職員が確認できるようにしている。
	18	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断しているか	8	1		・見直し時にはモニタリングを行う。
19	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせる支援を行っているか	7	2		・今後もガイドラインに沿った支援を行っていく。	
20	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画しているか	9			・管理者兼児発管が参加する。	

関係機関や保護者との連携	21	学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っているか	8	1		・その日の様子は常に共有している。
	22	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えているか	3	2	3	・今は医療的ケアが必要なお子様はいないが 必要に応じて対応はしていきたい。
	23	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか	4	3	2	・利用する前や利用してから1年間は共有する。その後は成長も変化するので当事業所で考えながら支援をすすめている
	24	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか	4	4	1	・必要に応じて情報共有はしている。
	25	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けているか	4	5		・担当者会議等で専門機関が集まる時に助言を受けることがある。
	26	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	1	4	4	・以前はあったが、今はコロナ等の感染の恐れもあり、活動の機会を設けていない。
	27	(地域自立支援)協議会等へ積極的に参加しているか	2	4	3	・今年度は1度参加しました。
	28	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか	9			・送迎時や連絡帳で当日の様子を報告し、現状や課題の共通理解を持てるように努めている
	29	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っているか	3	3	3	・面談等でアドバイス等行っている。
保護者への説明責任等	30	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか	7	2		・契約時に丁寧な説明を心掛けている。
	31	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っているか	7	2		・電話やメール、面接等を行っている。
	32	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援しているか	7	2		・2ヶ月に1回のペースで少人数で食事会を行っている。
非常時等の対応	33	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	9			・苦情等があった場合は迅速に対応している。また、職員とも共有して周知してもらう。
	34	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信しているか	8	1		・毎月お便りを出している。
	35	個人情報に十分注意しているか	9			・十分配慮している
	36	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか	9			・連絡帳や送迎時に保護者に伝えている。
	37	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っているか	3	2	4	・課題が多すぎて、今は特に行っていない。
非常時等の対応	38	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知しているか	7	2		・職員間で定期的に確認し、保護者への周知をしっかりと行っていきたい。
	39	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか	8	1		・定期的に行っている。
	40	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか	9			・定期的に行い、職員間で話し合っている。
	41	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか	4	4	1	・現在は身体拘束の場面は発生していない。必要時は職員間で話し合い、保護者への十分な説明を行い、同意を求めていけるよう努める。
	42	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか	5	4		・契約時にアセスメントして確認している。
	43	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有しているか	6	3		・掲示して共通意識を持ち再発防止に努めている。
合計数			275	85	26	